



門出

～それぞれの“進”生活スタート～

CONTENTS

- 新人職員紹介 p.2~3
- 光トビスペシャル～つなぐ想い、様々な緩和から生まれた笑顔～ p.4~5
- 堀常務理事の挨拶/光道園令和5年度基本方針 p.6
- フクレール/陶華星 p.7
- ちよこリクナビ/編集後記 p.8



Facebook



ホームページ



HOSHIDANI RECRUIT

Instagram

光ジャパン KDE2023

～18名の新メンバー紹介



今年度、新たに18名の仲間が光道園に加わりました。今回、18名の新メンバー一人ひとりに向けた、それぞれの監督からのあついメッセージと共に、お届けします！

第一光が丘ハウス



#1 西嶋 小夏

どんな選手(職員)になりたいですか？

日々学んだことを活かして、利用者の方一人ひとりに向き合い、想いに寄り添える職員になります！

西嶋さん
第一光が丘ハウスの職員になってくれてありがとう！
完璧でなくていいから…
一つひとつゆっくりでいいから…
利用者の方に信頼される職員になってくれることを期待します！



監督:渡辺 直美 (施設長)

第三光が丘ハウス



#3 篠原 亘輝

どんな選手(職員)になりたいですか？

自分らしく個性のある、利用者の方全員に好かれる職員になります！

優しくて聞き上手な篠原さん！利用者の方から気づいた事を他の職員にも伝えていきましょう！



#2 和田 宥乃

どんな選手(職員)になりたいですか？

利用者の方の事をよく知り、知識を深めて問題点は無いかと、より良くなるように常に考えて行動する職員になります！

介護を学ぶ1年生！基本となる知識や技術を身につけながらステップアップしていきましょう！

#4 木原 瑞希

どんな選手(職員)になりたいですか？

毎日大きな声で利用者の方々、職員の方々に挨拶ができる職員になります！

社会人1年生の木原さん！人生の大先輩である利用者の方に色々な事を教えていただきましょう！



監督:竹内 あゆみ (副施設長)

#5 飯田 美紀

どんな選手(職員)になりたいですか？

利用者の方の想いに寄り添い、いつも笑顔で支援できる職員を目指してがんばります！

これまでの経験が飯田さんの強み！柔軟な対応ができる介護職員になることを期待しています！

ライトホープセンター もえぎ館



#7 西川 敬梧

どんな選手(職員)になりたいですか？

分からないことを直ぐに聞ける職員になります！

実際に利用者の方とかかわることで得るものはとても多く、貴重です。どんどんかかわりを持って、様々なことを吸収していきましょう！

#6 藤巻 みゆき

どんな選手(職員)になりたいですか？

出勤時、利用者の方から「待ってますよ。」と言われる職員になります！

これまで培ってきた経験を活かしながら、利用者の方との関りを通して、様々なことを感じ考え取り組んでいって欲しいと思います。「仕事が楽しいです」と話してくださった時の笑顔をいつまでも大切に、周りにも笑顔の花を咲かせていって下さい！



監督:嶋田 真紀子 (副施設長)

こども支援センターえがお



#9 川崎 陽菜

どんな選手(職員)になりたいですか？

子どもたち一人ひとりのことを受け入れ、その子に合った支援をしていきます！

目の前にある仕事を「why」と「想像力」と一緒にグランド(えがお)に立ちましょう！



監督:野形 敦子 (管理者)

フ・クレール



#8 金谷 聡亮

どんな選手(職員)になりたいですか？

チームの一員として認めていただけるように努めます！

今シーズンは持ち前の安定した守備力を生かし、チームを輝かせてほしいと願っています！



監督:松村 充 (管理者)



光ジャパン KDE2023

～18名の新メンバー紹介



ライトワークセンター

#10 坂本 健太

どんな選手(職員)になりたいですか？



謙虚な姿勢を持って、利用者の方々と対等な関係を築ける職員になります！

今は「ルーキー」であっても色々な経験を積み重ねていく事で「スペシャリスト」に成長していきます！
時には優しい、また時には厳しい先輩達のアドバイスを受け、1年後には「スペシャリスト」に一歩近づいたたくましい坂本さんになっている事を期待しています！



監督：津田 真一
(副施設長)

ライフトレーニングセンター きらら館

#12 高倉 優佳

どんな選手(職員)になりたいですか？



常に笑顔で利用者の方と接する職員になります！

#11 玉村 心優

どんな選手(職員)になりたいですか？



利用者の方をしっかりと支援でき、共に自分も成長していける職員になります！

焦らず、ほちほち、ゆっくりと！人と比べず、自分のペースで！高倉さん、玉村さん応援しています！



監督：水谷 昌代
(副施設長)

ライフトレーニングセンター さくら館

#14 中川 光

どんな選手(職員)になりたいですか？



利用者の方と真摯に向き合い、利用者の方の理解に努め、寄り添った支援ができる職員になります！

#13 田中 凪人

どんな選手(職員)になりたいですか？



テキパキ動ける職員になります！

中川さんと田中さんが福祉の現場のおもしろさを見いだせるといいなと思います！



監督：川上 美穂
(副施設長)

事務局 (法人本部)

#16 萬谷 菜奈

どんな選手(職員)になりたいですか？



1日も早く仕事を覚えられるように、日々誠実に仕事に励みます！

期待の大型ルーキーの加入を心待ちにしています！事務局内に新しい風を吹き込んでくれることを期待しています！



監督：岸松 聡
(事務局次長)

事務局 (栄養グループ)

#15 村本 花奈

どんな選手(職員)になりたいですか？



仕事を覚えて、利用者の方主体の考え方ができる職員になります！

恐れるのは三振ではなく、挑まないこと！
仕事はチーム一人じゃない！



監督：山下 悠
(栄養グループ主任)

リハビリ支援センター

#18 村岡 美優

どんな選手(職員)になりたいですか？



出来ることを一つ一つ増やし、利用者の方に寄り添える職員になります！

#17 米田 裕興

どんな選手(職員)になりたいですか？



私は誠実に真心を持って利用者の方や業務にあたる職員になります！

米田さん、村岡さん、ようこそ光道園へ！！
プロ野球選手もいきなりプロ選手ではなく、高校球児を経てプロの道を歩みます！
ご自身のペースで光道園人生を謳歌してってください！
米田さん、村岡さん、高校球児のように活き活きと白球(青春)を追いかける情熱を持った職員になっていくことを期待しています！



監督：村岡 英明
(理事)

光トピスペシャル

～つなぐ想い、様々な緩和から生まれた笑顔～

ライトトレーニングセンター きらら館

「こんばんはー！お茶くださーい」

夕方「こんばんはー！お茶くださーい」と利用者の方の声が事務局（本館）に響きました。

コロナ渦前まで、利用者の方は夕食が終わると、事務局（本館）にお茶を飲みに来られていましたが、感染症予防の関係で、中止となっていました。まちにまった再開となり、続々と皆さんお茶を飲み、事務局（本館）の交流喫茶コーナーへ来られました。

約3年ぶりでしょうか。久々に利用者の方々が来られ、事務局の職員も「〇〇さん、久しぶり〜」「元気でしたか？」など、利用者の方を囲みながら、お話をする姿が見られました。この光景をみると、光道園（鯖江事業所）の本来の姿が戻ってきたように感じました。

利用者の方に「久しぶりに事務局でのお茶はどうですか」と質問をしました。すると、「良いよ！」と即答。「どういったことが良いですか」と更に質問してみると、「楽しいよ！」など満面の笑みで答えてくれました。その後も「今年は〇〇さんが担当なんだー」「〇〇さん、次は明日来るよ」「子ども何歳になったんやー？」など、今までお話出来なかったことを沢山話してくれました。

わたしたち事務局職員も皆さんの笑顔や声が聞けて、今、ワクワクしています。これからも一緒にもっと「ワクワク」を増やしていきますよね。明日もお茶やコーヒーを用意して皆さんをお待ちしております。

文責・写真：事務局／企画G 加藤 麻由



ライトワークセンター

お花見喫茶

新年度に入り、温かい日が続く例年より少し早い桜の季節がやってきました。

ライトワークセンターでは毎年恒例のお花見喫茶が行なわれました。

鯖江事業所正面の絶景スポットで、満開の桜を眺めながらのお花見になりました。

春の日差しとそよ風に利用者の方も会話が弾み、満面の笑みが増え、たのしい時間を過ごすことができました。

文責・写真：ライトワークセンター 近藤 貴



ライトホープセンター わかば館

コロナも機に出来た「わかば館」
 「初めての外出から見たもの」

4月21日、ライトホープセンターわかば館(通所施設)で武生中央公園に行きました。

金曜日ご利用の方全員での外出は、今回が初めてでした。到着してから

皆でブルーシートを敷き、広場の遊具で遊んだりスポーツをしたり、思い思いに過ごされました。昼食は、敷地内にあるオシャレなお店で好きなお弁当を注文しました。利用者の方2名が配達係として出来上がり待ち、飲み物やお弁当を運ぶ時には、「持つーや「コーラ…」と持つ意欲が言葉からも感じとれ、しっかりとした足取りで広場にいる皆の元まで届けていただきました。届けた際に、他の利用者の方から「ありがとう!!」と言われると、恥ずかしそうに視線をそらせながらも笑顔が見える一場面でした。周りの様子を気にする利用者の方も自ら靴を脱ぎ、ブルーシートに座り、普段少食な利用者の方も、一人前のお弁当をペロッと完食されました。



利用者の方、職員も「また行きたい。」と見える、笑顔いっぱいのお出かけとなりました。

「ご家族の方の協力もあり、わかば館では月1回の外出やクッキングを開催していく予定なので、今年度は楽しみが増えそうです。」

文：事務局／企画G 吉田 美里、斎藤 満美
 写真：ライトホープセンターわかば館 平井 桜子



第三光が丘ハウス

手と手のぬくもりを感じる大切な時間

3年前より新型コロナウイルス感染症(以下、コロナ)の感染予防のため、対面での面会が制限され、オンラインを活用したりモート面会やガラス越しでの面会が余儀なくされていきました。

しかし、コロナも下火となり、現在は、パーティーション越し等の制限も緩和し、対面での面会が再開しています。待ちに待った対面での面会で、ご家族の方と手と手を取り合い、「元気やったか?」「会えてよかったよ」と、思い出話や近況などを話され、楽しい時間を過ごされました。

素敵な時間に満面の笑みで話をする利用者の方、久しぶりの面会に涙ぐまれるご家族の方もおられ、改めて直接顔を見合わせ、手のぬくもりを感じながら話をする事がとても貴重で大切な時間だと感じました。

これからも利用者の方、ご家族の方が笑って語り合える大切な時間が当たり前になりますように。



文：事務局／企画G 森下 幹也
 写真：事務局／企画G 吉田 美里

社会福祉法人 光道園 基本方針

令和
5年度



社会福祉法人 光道園
常務理事 堀 浩二

3月13日からマスク着用ルールが個人判断に委ねられることになってから3週間が経ち、令和5年度が始まりました。利用者の方からは3年余り外出や面会・帰省の制限が繰り返され、施設内に感染者が判明されるたびに居室対応となったことでの不自由さからの解放に対しての期待感から「久しぶりに県内に暮らす姉と外出したい」「県外に野球観戦に行ける」「ワクチンをもう打ちたくないんだ」などの声が聞かれます。

今年度の法人内の施設・事業所の事業計画においては、3年間実施できなかったことを取り戻す1年となることが伺えます。昨年度末15名の職員の退職に対し、4月1日新たに18名を採用し、利用者の方の支援向上ができるように、やりがいや誇りを持てるように職員の育成・定着を図っていきます。

一方で、ロシアによるウクライナ侵攻による光熱費や食料品を始めとした物価高の影響は落ち着きを見せていません。加えて、昨年度法人内の障がい者や高齢者の退所に対して新規の施設入所が追いつかず、入

所者定員数が大きく割れている現状もあり、法人の当面の目標である『光が丘ワークセンターの改築』が計画通り遂行されるように経営面での努力・工夫を行ないます。

4年前に開所した『こども支援センターえがお』では、今年度新たに福井県難聴児支援体制指導員派遣事業を受託し、県内全域の0歳から2歳の難聴のお子さんの支援を福井県立ろう学校や拠点事業所と連携し、しっかりと体制構築を図れるように進め、当法人の強みである『子どもから高齢者までの支援』を実践していきます。

先日、当法人の障がい者支援施設に55年間入所され、令和3年度に亡くなられた方のご親族様より、多額のご寄付を頂き、感謝の思いを伝えるために、福島県のご自宅に訪問しました。ご寄付に至った経緯を伺いましたところ「コロナ禍にもかかわらず多くの職員が通夜・葬儀にお参り下さり大切にされ、幸せな生活を送っていたと想像できたから」との理由が聞けました。しかも5名のご親族の皆さんが快く賛同して下さり本人が楽しみにしていた新施設の改築に役立てて頂ければとのことでした。利用者の方の支援を丁寧に行なってきたことが報われた瞬間だと感じました。

福祉の意味は「すべての人の幸福」です。また光道園の由来は「幸せへの道に通じる園」です。これからも我々職員がかかわる方の中で一人でも多く幸せだと感じていただけるよう尽力してまいります。

障がい者支援サービスの充実と将来構想

- (1) 光道園らしさを基調とした支援の実践
 - ・利用される方々の年代、ニーズに応じたサービス提供体制の基本設計
 - ・光が丘ワークセンター建て替え・給食センターの基本設計と障害部門の役割明確化と再構築
 - ・働く光道園として就労支援体制の強化、学ぶ光道園として課題学習を活かした生活支援の実践力の強化
- (2) 徹底した利用者本位の支援
 - ・自立支援実践、意思決定支援、人権尊重を組み込んだ個別支援計画の実践
 - ・利用者個々の状況に合わせグループホームや老人施設等への速やかな移行
- (3) 在宅福祉サービスの拡充
 - ・地域生活支援拠点等（居住支援として、相談・体験の機会、場・緊急時の受け入れ）としての役割
 - ・地域ニーズに応えるために障害者支援施設が連携し短期入所・通所事業の強化

高齢者支援サービスの充実と将来構想

- (1) 地域・利用される方々にとって必要とされる事業所としての存在意義の実践
 - ・地域包括支援センター丹生、在宅介護支援センターによる地域課題の把握
 - ・在宅部門と入所部門の連携強化
 - ・各施設、事業所の強みを活かした支援サービスの実践
 - ・自立支援型施設、事業所としての実践力向上
 - ・相談支援事業（ワンストップサービス）の充実
- (2) 養護（盲養護を含む）老人ホームの定員確保及び経営健全化
- (3) LIFE（科学的介護）の実践及びフィードバック分析力を高め、支援に活かしていく仕組みづくり

組織及び財政基盤の確立・強化

- (1) 法人及び施設経営への組織としての機能強化
 - ・特定社会福祉法人として、理事会の責任において、会計監査人の指導の下、財務規律及び内部統制を遵守した運営
 - ・事務の効率化かつ、人材不足を解決するためのICT導入促進
 - ・光道園SDGs宣言の実践
 - ・法人本部機能（財務管理、人事管理、労務管理、経営戦略）の円滑化と機動力向上
- (2) 人材確保・定着化と育成体制の強化
 - ・積極的なインターンシップ、実習受け入れ、法人情報の発信を通じて人材確保を強化
 - ・職業倫理を基にプリセプター制度の実践力、やりがいのある職場環境整備に取り組む
 - ・臨床心理士による利用者聞き取りとフィードバックにより利用者の声を支援に活かし、利用者満足と職員の充実度を高める
 - ・メンタルヘルスチェック及びカウンセラーの定期相談の継続実施
- (3) 自然災害、原子力災害、感染症発生時の対応強化と事業継続計画及び平常時の防犯対策
 - ・法人と各施設の事業継続計画の整合性を高める
 - ・専門チームによる感染症ラウンド実践により、平時の対応力を高める
- (4) 苦情解決、虐待防止についての見識向上及び体制実働の強化
- (5) 計画的大規模修繕及び将来への財務基盤強化
 - ・各施設定員遵守を原則とし、減価償却を担保した計画的な修繕計画の実施
- (6) 法人連携による地域貢献活動の実践



子どもたちの健やかな成長や幸せを祈って

陶華星では、越前焼の魅力を発信すると共に、お使いいただいている方のご様子を思い浮かべながら一つひとつ心を込めて製作しております。

「のぞみ焼」という陶芸品を今年も恒例となる5月27日(土)・28(日)に開催される「えちぜん陶芸まつり」において展示・販売いたします。

当日は、植木鉢を製作し、多肉植物の寄せ植え等も出来ます。どうぞ陶器に触れる機会をお楽しみ下さい。



お問い合わせ ライトワークセンター／陶華星 TEL 0778-62-8103 FAX 0778-62-3775

福井の象徴「恐竜クッキー」販売



kyoryu cookie

北陸新幹線開業にのっかり3月18日にオープンした道の駅「越前たけふ」にて定番商品として販売しています！

本店舗にも時々販売していますが、ご希望があればお作りしますので、お伝えください。2つの味が楽しめる恐竜クッキーを是非ご賞味下さい♪



首としっぽが長いので型抜きにとっても手間が掛かりますが、1つ1つ丁寧に利用者の方が作っています！

kyoryu cookie
恐竜クッキー

プレーン味、チョコ味の
2色展開です！

200yen



プレーン

チョコ



お問い合わせ

〒916-0146 福井県丹生郡越前町朝日1丁目504番地
TEL.0778-34-8801 FAX.0778-34-8831

LINE × 光道園

新卒者向け
LINE公式アカウント
友達登録は
こちらから!



友達登録はQRコードから!

情報配信や便利な機能がたくさん!

2024年の新卒者の方向けの公式LINEを開設しました。登録していただくと、採用に関するイベントの情報配信はもちろん、LINEのチャット機能を利用して採用担当者へ気軽に質問もできます!是非、友達登録お待ちしております!



24 卒向け

公式LINE開設!

Welcome!



今回の絆の杜を読んでいた
だき、新年度を歩み始めた光道
園のかけがえのない楽しい時
間を一緒に共有していただい
たら嬉しいです。ぜひ、ご覧
ください。

利用者の方も感染症流行以
前の生活に戻りつつあり、西山
公園へのお花見外出やご家族
の方との面会では、パテー
ション越しではなく、顔を見合
わせての会話で今まで以上の
笑顔が見られる機会が増えて
きています。

今回の絆の杜のテーマは、
「門出〜それぞれの『進生活ス
タート』〜」

編集後記



社会福祉法人 光道園

社会福祉法人 光道園 法人本部

鯖江市和田町9-1-1

障害者支援施設 ライトワークセンター

鯖江市和田町9-1-1

障害者支援施設 ライトトレーニングセンター

鯖江市和田町9-1-1

日中生活介護事業 たねのいえ

鯖江市和田町9-1-1

相談支援センター こうどうえん

鯖江市和田町9-1-1

社会福祉法人 光道園 朝日事業所

丹生郡越前町朝日22-7-1

養護老人ホーム 第一光が丘ハウス

丹生郡越前町朝日22-7-1

養護(盲)老人ホーム 第二光が丘ハウス

丹生郡越前町朝日22-7-1

特別養護老人ホーム 第三光が丘ハウス

丹生郡越前町朝日22-7-1

通所介護事業所 デイサービスセンターさざんかホール

丹生郡越前町朝日22-7-1

訪問介護事業所 ヘルパーステーションさざんか

丹生郡越前町朝日22-7-1

在宅介護支援センター さざんかホール

丹生郡越前町朝日22-7-1

居宅介護支援事業所 さざんかホール

丹生郡越前町朝日22-7-1

地域包括支援センター 丹生

丹生郡越前町朝日22-7-1

障害者支援施設 光が丘ワークセンター

丹生郡越前町朝日22-2-2

障害者支援施設 ライトホープセンター

丹生郡越前町朝日22-3-1

日中生活介護事業 わかば館

丹生郡越前町朝日22-3-1

こども支援センター えがお

丹生郡越前町朝日1-201

越前町相談支援センター さざんか

丹生郡越前町朝日1-201

就労支援事業所 フ・クレール

丹生郡越前町朝日1-504

共同生活援助事業所 とらいと

丹生郡越前町朝日1-505

共同生活援助事業所 みらいと

丹生郡越前町朝日1-218

光道園

検索

絆の杜に関するアンケートに
ご協力をお願いします。

